FUJIFILM
Value from Innovation

NEWS RELEASE

NEVER STOP
FUJIFILM GROUP

印刷関連材料製品の価格改定について

2019 年 11 月 14 日

富士フイルム株式会社（社長：助野　健児）は、日本市場における製版材料などの印刷関連製品の価格改定を 2020 年 2 月 1 日より実施いたします。

当社は、製版材料などの印刷関連製品を市場に安定的に供給していくために、これまで生産効率の向上や経費削減など、コスト吸収に努めてきました。しかしながら、製版工程のデジタル化※1に伴い、アナログ方式で印刷版を作成する際に必要な製版材料などの需要が大幅に減少しています。そのため、生産のコスト高は、企業努力のみで吸収することは困難な状況にあり、下記内容で価格改定を実施いたします。

※1：　製版フィルムを使用して印刷版を作成するアナログ方式から、製版フィルムを使用せず原稿データを直接印刷版に描画する製版工程になること。

記

1.　対象製品、改定の内容（値上げ率）：

対象製品	改定の内容
・製版フィルム ・フォトマスク用フィルム※2 ・上記フィルム用の処理薬品	25%以上※3

※2：　電子回路基板作製などの工業用印刷分野で使用する感光材が塗布されたフィルムのことです。
※3：　標準ユーザー渡し価格の改定率（値上げ率）です。
　　標準ユーザー渡し価格は、メーカーが希望するユーザー渡し価格であり、お取引の目安となるものです。

2.　実施時期
2020 年 2 月 1 日より

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。
＜報道関係＞　コーポレートコミュニケーション部
TEL：03-6271-2000
＜お客様＞　グラフィックシステム事業部
TEL：03-6419-0328

富士フイルム株式会社　〒107-0052　東京都港区赤坂9-7-3